



2024年9月19日

各位

会社名 株式会社ボルテージ
代表者名 代表取締役社長 津谷 祐司
(コード番号: 3639 東証スタンダード)
問合せ先 財務本部長 吉沢 翔
TEL: 03-5475-8141
URL: <https://www.voltage.co.jp/ir/>

(訂正・数値データ訂正)「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、2024年8月8日に公表しました「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので下記の通り訂正させていただきます。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正理由

連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローに計上されていた「預け金の増減額(△は増加)」を投資活動によるキャッシュ・フローへ区分変更いたしました。区分変更のみであり、現金および現金同等物の期末残高に変動はありません。

なお、連結損益計算書および連結貸借対照表ならびに個別財務諸表の訂正はなく、当社の損益や資本への影響もありません。

2. 訂正内容(訂正箇所には下線を付しております)

・サマリー情報

1. 2024年6月期の連結業績(2023年7月1日~2024年6月30日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	<u>△389</u>	<u>267</u>	△34	1,294
2023年6月期	<u>112</u>	<u>△139</u>	△4	1,446

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	<u>△41</u>	<u>△79</u>	△34	1,294
2023年6月期	<u>60</u>	<u>△87</u>	△4	1,446

・添付資料 4 ページ

1. 当期の経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況 ②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

<前略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、389,209千円の資金を支出する結果（前連結会計年度は 112,035千円の収入）となりました。その主な要因は、売上債権の減少 99,042 千円、ソフトウェア償却費の計上 27,500 千円があった一方で、預け金の増加 347,936 千円、投資有価証券売却益の増加 100,417 千円及び未払費用の減少 70,897 千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、267,957千円の資金を得る結果（同 139,056千円の支出）となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出 78,216 千円があった一方で、投資有価証券の売却及び償還による収入 325,505 千円があったことによるものであります。

<中略>

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2022 年 6 月期	2023 年 6 月期	2024 年 6 月期
<中略>			
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	<u>1.25</u>	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	<u>89.46</u>	—

<後略>

【訂正後】

<前略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、41,272千円の資金を支出する結果（前連結会計年度は 60,354千円の収入）となりました。その主な要因は、売上債権の減少 99,042 千円、ソフトウェア償却費の計上 27,500 千円があった一方で、投資有価証券売却益の計上 100,417 千円、未払費用の減少 70,897 千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、79,979千円の資金を支出する結果（同 87,375千円の支出）となりました。その主な要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入 325,505 千円、差入保証金の回収による収入 39,817 千円があった一方で、預け金の増加 347,936 千円、投資有価証券の取得による支出 78,216 千円があったことによるものであります。

<中略>

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2022 年 6 月期	2023 年 6 月期	2024 年 6 月期
<中略>			
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	<u>2.31</u>	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	<u>48.19</u>	—

<後略>

・添付資料 15 ページ

4. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
<中略>		
預け金の増減額 (△は増加)	51,681	△347,936
<中略>		
小計	101,116	△390,831
<中略>		
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,035	△389,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
<中略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△139,056	267,957
<後略>		

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
<中略>		
小計	49,435	△42,894
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,354	△41,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
<中略>		
預け金の増減額 (△は増加)	51,681	△347,936
<中略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,375	△79,979
<後略>		

以 上